

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（10月分）

留学先大学：漢陽大学校

名前：齊藤杏菜

こんにちは。漢陽大学校に留学している齊藤杏菜です。先月の月例報告書にも書いた通り、まず授業について書きます。それから、漢陽大学校での生活についてももう少し詳しいことと、10月もいろいろなイベントに参加したのでそれらについても紹介したいと思います。

● 授業について

私の今期の授業はこんな感じです↓

火曜日	14:30~16:00 : Introduction to Business Administration
水曜日	13:00~15:00: Aesthetic Awareness in Modern World 15:00~17:00: Ethnic and Cultural Diversity in Korea
木曜日	15:00~16:30: Introduction to Business Administration 16:30~18:00: Tourism Information Management
金曜日	13:00~16:00: Marketing Management 16:30~18:00: Tourism Information Management

韓国の大学は日本の大学のように授業と授業の間に15分休憩などの移動用の時間がないので、注意が必要です。特に、漢陽大学はきつい坂がとても多いので取る授業によっては次の教室が結構遠くなることがあるので、履修登録をするときにそこも考えながら登録する必要があります。（先生によっては移動用に授業を早く終わらせる先生もいます）

また、10月末に中間考査がありました。ほとんどの授業で中間考査があったのですが、1つがレポート、3つがテストでした。韓国では、テストが近づくと、カフェで勉強する学生が多くなります。どこのカフェに行ってもほぼ満席なので（特に夕方から）、私は授業がない日は早めのカフェに行って勉強しました。また、漢陽大学正門のすぐ近くに24時間カフェもあるのでそこもおすすめです！（隣にはマクドナルドもあるので勉強終わりに行くのもありです！）

● 漢陽大学校での生活について

韓国の10月はもうほとんど冬です。気温も13~15度くらいで、アウターが無いと大分寒いです。このくらいの季節になると大学のスタジャン（自分の学科名や入学年度、イニシャルも入れられる（ハングルもOK））や足まで隠れるダウンコートを着る人が増えてきます。

- 10月に参加したイベントについて

【韓服&茶道体験】

このイベントでは南山谷韓屋村に行って韓服と韓国の茶道を体験してきました！南山谷韓屋村は、韓国の伝統的な建物（韓屋）がたくさんあるところです。そこで韓服を着て1時間くらい自由時間をとってから韓屋の中で韓国の茶道を体験してきました。日本の茶道と比べて礼の仕方や他の作法などで異なるところもいくつかありました。



【7080 ツアー】

このツアーでは、韓国の1970、80年代を学ぶ、というのがテーマで、当時の制服を着て、1980、70年代に関係のある所を巡りました。李氏朝鮮時代の4つの門の1つとして有名な南大門や梨花博物館、徳寿宮に行きました。



↑ 7080 ツアー

↑ MT

【MT (Membership Training)】

上の二つは Hanyang Global Lion という学生団体が行うイベントだったのですが、これは私が所属しているダンスサークルのイベントです。MTは、合宿みたいなもので、みんなでペンションに行って一緒に夜ご飯を食べたりゲームをしたり、お酒を飲んだりして1泊して仲を深めるためのものです。ほとんど韓国語での会話でしたが、分からないところは聞けば簡単な韓国語や英語で教えてくれたりジェスチャーを使ってくれ

たりしたのでコミュニケーション面ではあまり大きな問題はなかったです。今まであまり話したことのなかった人たちともたくさん話せて、韓国語も少し鍛えられたのでとても楽しかったです。